

ケーブル・プラットフォーム 社外委員会(ジャパンケーブルキャスト(株))

第14回議事要旨

日時 : 2018年10月16日(火) 13:00~13:40

場所 : ジャパンケーブルキャスト株式会社 会議室

参加者 : (敬称略・五十音順)

(委員長代理)

音 好宏 上智大学 文学部 教授

(委員)

大熊 茂隆 ジャパンケーブルキャスト株式会社 代表取締役社長兼COO

加藤 典裕 株式会社中海テレビ放送 代表取締役社長

齋藤 晴太郎 齋藤総合法律事務所 代表・弁護士

樽谷 篤明 株式会社ベイ・コミュニケーションズ 代表取締役社長

林 正俊 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 専務理事

(オブザーバー)

原 仁美 ジャパンケーブルキャスト株式会社 専務執行役員

(事務局)

笠原 俊 ジャパンケーブルキャスト株式会社 マーケティング課

那須野 英樹 ジャパンケーブルキャスト株式会社 事業推進部 部長

森田 昌克 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 事務局長

議事要旨

※ 以下、日本デジタル配信株式会社:JDS、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟:日本ケーブルテレビ連盟、ジャパンケーブルキャスト株式会社:JCC

1. 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況等

意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より、2018年度第2四半期における社外委員会への意見及び質問等はなし、との報告を受けた。

2. 放送法第155条に定められた業務の実施方針に関する運用状況について

主な報告は以下の通り。

I. 有料放送の視聴者の利益を確保するための事項について

- ① コールセンターの運用について、2018年度第2四半期の入電はなかったことを報告した。
- ② 個人情報の取扱いについて、2018年10月末にPMSの更新審査を実施する旨報告した。

II. 有線放送の円滑な実施のための事項について

① IP映像伝送サービス

北海道「情報通信基盤利用促進協議会」参加5自治体へ、JCCが中核となって提案したIP告知端末の導入が決定した旨報告した。

② 4K・8K放送関連

1. ケーブル4K(HD版)について、9月現在、合計2局にて配信している旨報告した。
2. BS17ch試験放送については7月23日に終了したことを報告した。
3. ACASへの対応について、当社サービスを準備中であることを報告した。
4. 4Kテレビ販売を事業化し、複数のケーブルテレビ事業者より受注したことを報告した。

③ その他

1. 7月西日本豪雨時、一部ケーブルテレビ事業者向けのJC-HITSサービス受信用アクセス回線が土砂災害により断線したため、急遽、当該事業者～インターネットエクスチェンジ(IX)間で利用している回線を利用し、IX経由にてJC-HITS信号の配信を実施したことを報告した。
2. ケーブルテレビ事業者専用独自チャンネル「チャンネル700」にて、7月～9月に全国16ヶ所のお祭り・花火大会を連日生中継したことを報告した。
3. コミチャンデータ放送向けに「CATV番組表」の配信を開始したことを報告した。
4. 沖縄ケーブルネットワークの株式を100%取得、連結子会社化した旨報告した。
5. 番組供給事業者より、特定のケーブルテレビ事業者が料金滞納状態となっているため、番組供給を停止したい旨要望があり、事前に当該ケーブルテレビ事業者へ文書通知の上、要望のあった番組の配信停止対応を行った旨報告した。

3. 次回以降の日程について

事務局より、次回の日程が以下の通り案内された。

第15回 :1月23日(水)16:30～ 場所:日本デジタル配信株式会社 会議室

以上